

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人ブロードバンド・アソシエーション

1. 事業の成果

平成30年度は、BA設立15年目に当たり、beyond2022に向け、産官学、特に官との連携を強化し、情報化社会の発展、経済活動の活性化、21世紀型産業の創生に貢献する活動を進めました。

平成16年度から開始した「ブロードバンド特別講演会」は、今年度も2回(通算30回)開催しました。5月には、「beyond2022日本文化の海外発信」のテーマで、宮田亮平氏(文化庁長官)をお招きして「第29回ブロードバンド特別講演会」を開催し、評価されました。また、12月には、BA設立15周年を記念し、「どうなる? どうする? データ新世紀時代のプラットフォーム戦略」のテーマで「第30回ブロードバンド特別講演会」を開催、総務大臣政務官、経済産業省の審議官から祝辞を頂戴しました。また、この特別講演会終了後、「BA設立15周年記念パーティ」を開催し、記念パンフレットを配布しました。

平成16年度から開始した「BAエグゼクティブサロン(略称:BAサロン)」は、今年度も各界の有識者をお招きし、勉強会+立食パーティを9回(通算129回)開催しました。また、「BAエグゼクティブサロン卓話録No.3」を発行し、BA会員、関係者に配布しました。また平成19年度から開始した「BAクリエイターズサロン」は、NPO法人映像産業振興機構の協力を得て、今期1回(通算34回)開催しました。

平成20年度から開始した「映像配信ビジネス研究会」は、外部環境の変化を配意し、「映像ビジネス研究会」に改称し、今期10回(通算105回)開催しました。

平成25年度から開始した「スマートプラットフォーム・フォーラム(略称:SPF、委員長:森川教授)」は、5月に「Society5.0時代の人材育成」のテーマで、著名な大学の先生をお招きし、「第8回公開フォーラム」を開催しました。村井前委員長の時代から始めた「健康・医療分科会」は、慶應義塾大学が、「松本先生(東京医療センター 名誉院長)が提唱する『Hospital in the Home』の湘南慶育病院における実証実験等を進めるため、「ヘルスケアデータ社会システムコンソーシアム」を設置、特別会員(会費:無料)として参加することになっています。しかし、このコンソーシアムの活動開始は遅れ、ICTを活用した健康・医療分野の課題解決が一向に進んでおりません。このような状況から、松本先生との情報交換を継続すると共に、NTTグループ等とも連携し、幅広い産官学の有識者をお招きし、「健康・医療分野の課題をどう解決するか? ~ICT活用を中心に~」をテーマとする「第9回公開フォーラム」の4月開催を企画しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
ブロードバンドを使った活動をしている産・官・学・民交流の場の運営1	「ブロードバンド特別講演会」	5月16日	明治記念館曙の間	19名	BB関係者/一般:会場参加者:146名 ネット来場者:341	
	<第29回(beyond2022日本文化の海外発信)> 特別講演:宮田亮平氏(文化庁長官:文化を運ぼう)、 基調講演Ⅰ:多田健一郎氏(内閣官房 東京オリパラ事務局 企画・推進統括官:2020東京大会、文化を通じた機運醸成について)、基調講演Ⅱ:松谷孝征氏(手塚プロダクション 社長:マンガとアニメと手塚治虫)、 パネルディスカッション、モデレータ:中村伊知哉氏(慶應義塾大学大学院 教授)、パネリスト:住田孝					

	之氏(内閣府 知的財産戦略推進事務局長、:クール ジャパン戦略の深化)、多田健一郎氏、松谷孝征氏						
	<第30回(BA設立15周年記念 どうなる? どうする? データ新世紀時代のプラットフォーム戦略)> 祝辞 Ⅰ:國重 徹氏(総務大臣政務官)、祝辞Ⅱ:吉田博史 氏(経済産業省 商務情報政策局審議官)、記念講演: 鈴木茂樹氏(総務省 総務審議官:5G・IoT・AI時代のデ ータ利活用戦略と日本の未来)、基調講演:阿佐美弘 恭氏(NTTTドコモ 代表取締役副社長:ドコモが描くデ ジタルトランスフォーメーション)、講演Ⅰ:福田 譲氏 (SAPジャパン 代表取締役社長:データが変えるパフ ォーマンス ~プロ・スポーツの進化に見るデータの 力)、講演Ⅱ:北川拓也氏(楽天 執行役員 ファンクシ ョンCDO:楽天の成長とプラットフォーム~戦略的なデ ータ活用~)、講演Ⅲ:間下直晃氏(ブイキューブ 代表 取締役社長:Society5.0時代の働き方。激化する採用 難を乗り越える競争力のある会社にするためには)、 パネルディスカッション(今後の日本企業に必要なデー タビジネス、データ戦略は?)、モデレータ:関口和一氏 (日本経済新聞社 編集委員)、パネリスト:森 健一氏 (NTTTドコモ 取締役常務執行役員)、福田 譲氏、北 川拓也氏、間下直晃氏	12月 15日	明治記 念館曙 の間	21名	BB関係者/ 一般: 会 場 参 加 者:265名 ネット来場 者:621	2,761	
	「BA設立15周年記念パーティ」の開催と「BA設立15周 年記念パンフレット」の発行	12月 15日	明治記 念館竹 游林	7名	BB関係者/ 一般:51名		
	「第30回ブロードバンド特別講演会」終了後、特別講演 会の懇親会を兼ねた「BA設立15周年記念パーティ」を 開催、総務省、経済産業省の審議官から祝辞を頂戴し た。また、「BA設立15周年記念パンフレット~「ブロード バンド特別講演会」実施状況 次なる発展に向けて~ 」を発行し、記念パーティで配布した。また、BA会員、日 頃お世話になっている方々に配布している。	12月 発行	—		BB関係者/ 一般:500		
交流会・研 究会・セミ ナーの開催 1	「BAエグゼクティブサロン(座長:理事長)」						
	第121回:倉田宜典(ソニー UX・事業開発部門 シニア テクニカルプロデューサー:人とモノとの新しい関係を 提案するコミュニケーションロボットXperia Hello!のご紹 介とそれを支える技術の応用)	4月 19日					
	第122回:稲見昌彦(東京大学先端科学技術研究セン ター教授:身体とコミュニケーションの未来)	6月 21日					
	第123回:青山友紀 理事長(東京大学名誉教授:東京 オリ・パラと日本のV字回復に向けてーカギを握るICT ー)	7月 2日					
	第124 回:犬童周作(総務省 情報流通行政局 情報 流通振興課長:医療・介護・健康×ICT政策の最新動 向)	9月 20日					
	第125回:三牧一郎(経済産業省 商務サービスグル ープ クールジャパン政策課長:クールジャパン政策の最 新動向)	10月 18日	NTTデ ータ本 社	48名(延 べ)	BB関係の 経営者、上 級管理者: 252名	1,547	
	第126回:山口重樹 副理事長(NTTデータ 代表取締 役副社長執行役員:デジタルエコノミーの本質を考 える)	11月 14日					
	第127回:境 真良(国際大学GLOCOM客員研究員: CES2019トピックス)、関口和一(日本経済新聞社 編 集委員)も登壇	1月 21日					
	第128回:落合慈之(NTT東日本関東病院 名誉院長、 東京医療保健大学学事顧問:医療におけるトレーサビ リティの確立を目指して~)	2月 21日					

	第129回:三宅 功(NTTデータ先端技術 相談役、最高技術顧問:グローバルな視点で見たサイバーセキュリティの動向)	3月15日				
	「BAエグゼクティブサロン卓話録」					
	卓話録No.3「パーソナルデータの分散的活用とスマートソサイエティ」:橋本浩一氏(東京大学大学院 情報処理工学科 教授)の卓話録を発行、BA会員、並びにBAの活動をサポートして下さる方々に進呈した。	5月発行	-		BB関係者/一般:500	
	「BAクリエイターズサロン(座長:為ヶ谷秀一)」					
	第34回 :大鈴木 勝(白組 システム部 部長:『変化』を楽しめる教育~マネージャーxアーティストx エンジニアの目指す先~)	1月31日	VIPO	4名	BB関係者(主にクリエイター):16名	
交流会・研究会・セミナーの開催2	「映像ビジネス研究会(座長:境真良)」					
	第96回:元橋圭哉/鏡 明彦(NHKエンタープライズ、BA理事/事務局次長:NHK技研公開の見学会)	5月24日				
	第97回:楠瀬史修(松竹 経営企画部 オリンピック・パラリンピック・IR事業推進プロジェクトチーム グループリーダー:伝統と最新テクノロジーの融合)	6月5日				
	第98回:高綱康裕(プレミアム・プラットフォーム・ジャパン 代表取締役社長:「Paravi」とは...サービス概要と目指すもの)	7月3日				
	第99回:畠山大有(日本マイクロソフト デベロッパーエバンジェリズム統括本部テクニカルエバンジェリズム本部テクニカルエバンジェリスト:AI(Artificial Intelligence)の映像業界への現実的な適用)	8月6日				
	第100回:太田正仁(日本テレビ放送網 インターネット事業局 インターネット事業部次長:日本テレビの動画配信戦略について)	9月11日	WOWOW	38名(延べ)	BB関係者(主に映像):190名	1,029
	第101回:植村祐嗣(一般社団法人日本インタラクティブ広告協会(JIAA)、常務理事:ネット広告の最新課題全解説)	10月9日				
	第102回:張永祺(チャン・ヨンチ)(ビリビリ アニメ事業部:中国ネットメディアにおける日本コンテンツの最新動向)	11月5日				
	第103回:橋本元(アクトビラ代表取締役社長/WOWOW専務取締役:アクトビラのプラットフォーム戦略)	12月6日				
	第104回:境 真良 座長(国際大学GLOCOM 客員研究員:CES2019トピックス)	2月5日				
第105回:吉村文雄(東映 執行役員 コンテンツ事業部長:特撮ヒーローコンテンツの配信ビジネス展開について)	3月11日					
ブロードバンドを使った活動をしている産・官・学・民交流の場の運営2	「SPF公開フォーラム(委員長:森川博之)」					
	「第8回(Society5.0時代の人材育成) 基調講演:栄藤 稔氏(大阪大学 教授:これからのICT人材育成に必要なこと)、講演:横田幸信氏(i.schoolディレクター、i.lab, Inc.マネージングディレクター:i.school: Innovation = 実践x理論)、スシ スズキ氏(京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab 特任准教授:スタンフォード大学発国際的産学連携ネットワーク:ME310/SUGAR)、石田 亨氏(京都大学 情報学研究所 社会情報学専攻・教授:社会変革を担う博士人材の育成ー京都大学デザインスクールの試みー)、竹内郁雄氏(東京大学 名誉教授, IPA未踏統括プロジェクトマネージャ:未踏のご紹介)、パネルディスカッション(大学・企業のイノベーション教育はどうあるべきか)、モデレータ:栄藤 稔氏、パネリスト:横田 幸信氏、スシ スズキ氏、石田 亨氏、竹内 郁雄氏	4月17日	東京大学本郷キャンパス	8名	BB関係者/一般:会場参加者:119名 ネット来場者:230名	1,047

交流会・研究会・セミナーの開催 3	「SPF健康・医療分科会(主査:坪井俊明)」	<p>慶應義塾大学は、松本先生(東京医療センター 名誉院長、厚生労働省顧問)が提唱する『Hospital in the Home』の湘南慶育病院における実証実験等の検討を進めるため、「ヘルスケアデータ社会システムコンソーシアム」を設置した。BAは特別会員(会費:無料)として参加することになっている。しかしこのコンソーシアム活動は未だ始まらず、ICTを活用した健康・医療分野の課題解決が一向に進んでいない。</p> <p>このような状況から、松本先生と分科会メンバーとの情報交換を継続すると共に、橋田先生(東京大学 教授)、落合先生(NTT東日本関東病院 名誉院長、東京医療保険大学学事顧問)、官とも連携し、より幅広い有識者のご意見をお聴きするため、「健康・医療分野の課題をどう解決するか?~ICT活用を中心に~」をテーマとする「第9回公開フォーラム」の4月開催を企画した。</p>	5月31日	コンソーシアム事前説明会(慶應大学)	2名	分科会参加メンバー:7名	1,026	
			6月15日	発足式(慶應大学)	2名	7名		
			9月28日	WEB会議	2名	4名		
			10月12日	WEB会議	2名	7名		
			1月8日	NTT-TX	3名	5名		
			2月8日	NTT-TX	3名	7名		
	「SPFサービス・WEB分科会(主査:木浦卓治)」	<p>「W3C Agriculture CGの委員長である木浦卓治氏(農研機構)が「サービス・WEB分科会」の主査を兼務し農業分野のWoTの国際標準化に向けた活動を、外部環境をウオッチしながら進めている。W3CAgriculture CG」に提案する事項は、「あるものは使う・複数あるものは調整する」スタンスで検討する。データ表現のベースとなる語彙については、官がまとめた農業用語のガイドラインを利用する。またベースとなる書式、APIについては、農業分野の標準化を検討している「農業データ連携基盤(データプラットフォーム)」、AgGateway等の動向をウオッチしている。</p>	4月~3月	メーリングリスト	2名	分科会メンバー:16名 W3CAgriculture CG登録者:56名		
	「SPFコンテンツ分科会/ウェルフェア・イノベーション分科会(主査:庄司昌彦)」		<p>「コンテンツ分科会」の「Nober(農場)プロジェクト」を引き継いだ「日本農業情報システム協会(会長:渡辺智之)(注)」「第3回大地のカンペ」(主催:女性未来創造研究会)に応募し、「未来農業シーズ賞」を受賞した。これで、「Nober(農場)」は5年連続してコンテストで受賞し、関係者は評価されている。</p> <p>注:渡辺智之氏は、BA事務局次長の位置にある。農業分野のオープンデータ利用促進(Nober)の考え方を福祉分野に適用しようとする「ウェルフェア・イノベーション分科会」の活動は、主査の庄司氏が忙しく休眠している。</p>	3月8日	東京国際フォーラム	1名	多数	
	「SPF次世代映像分科会(主査:元橋圭哉 理事)」			<p>新UHDTV(4K/8K),VR・ARなど次世代映像の利活用や事業性の検討、5Gモバイルサービスの実証実験等を行う「次世代映像分科会」の進め方を、「第60回理事会」で報告した。また、その具体化を検討した。</p>	7月2日	NTTデータ	1名	理事会参加メンバー:18名

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
	実施しなかった					